



南中学校

図書館だより

NO. 9 令和8年1月



学校図書館HP



明けましておめでとうございます。冬休みはどのように過ごされましたか。1月は本の福袋の貸し出しと、おみくじを用意しています。楽しい本、好奇心を広げてくれる本に出会えるといいですね。



図書館は1月9日(金)から開館します。

冬休み特別貸出で借りた本は、1月16日(金)までにお返してください。
返却ポストも利用できます。

常任委員作成！

本の福袋を貸し出し中



福袋の中には学習図書常任委員がテーマごとに選んだ本が3冊入っています。
好きなテーマの袋を選んで、カウンターで借りてください。
どんな本が入っているかは、借りてからの楽しみ！

テーマは「学生もの」「恋愛」「ミステリーにおぼれたい」「鉄道」「アニメ化された説」「占い」「戦争」「サッカー」「宇宙について」「俺のオススメの本」「スキマ時間に読める！小説が楽しめる本」「アニメ」「小説・アニメ・映画」「織田信長」「心を清める本」「ミステリー小説」「青山美智子の本」「愛」「人生が変わるミステリー」などなど。



四字熟語ラッキーおみくじをひこう！

図書館でおみくじをひいてみませんか。大吉をひいた人は、5冊本を借りられます。ちょっといい言葉の載っているラッキーブックも借りてみて！

おすすめ Books

図書館前で
展示中！

『相手の身になる
練習』鎌田實著
ぺりかん社 159カ



相手の身になるとはどういうこと？相手にきちんと伝えるように伝えるにはどうすればいい？具体的なエピソードを提示しながら教えてくれます。

気持ちを伝える言葉

『13歳からのアンガーマネジメント』松井晴香著
合同出版 141マ



怒りは自然にわく感情。我慢しない、後悔しない上手な伝え方とは。

『ツバキ文具店』 小川糸著 幻冬舎 913才



祖母の死後、代書屋を引き継いだ鳩子。借金依頼への断り状、亡くなった夫から妻への手紙など、様々な代筆依頼が舞い込む。本当に伝えたいことを吟味し、心を込めて手紙を書く鳩子の日々の物語。
シリーズ：『キラキラ共和国』『椿ノ恋文』

『本日は、お日柄もよく』 原田マハ著 講談社 B913マ



披露宴のスピーチの途中で、スープの中に顔を突っ込んだこと葉。それをきっかけに「言葉のプロフェッショナル」、久遠久美と出会う。言葉の力を知りつくす久美を師とし、スピーチライターを目指してこと葉の怒涛の日々が始まる。



『こころ』
夏目漱石著
新潮社
文豪913ナ



『手紙』
東野圭吾著
毎日新聞社
913ヒ

日本の神々と文化

『世界でいちばん素敵な
神社の教室』
三オブックス 175セ



『まんがで読む古
事記』
学研
古典913マ



新着図書 ↓①から↓②は下に紹介文があります。★はリクエスト本。

請求記号	書名	著者	出版社
291 ヨ	47都道府県ご当地文化百科 14神奈川県	丸善出版／編	丸善出版
291 ヨ	47都道府県ご当地文化百科 26京都府	丸善出版／編	丸善出版
365 ク	13歳から考える住まいの権利	葛西 リサ／著	かもがわ出版
383 サ	戦下のレシピ	斎藤 美奈子／著	岩波書店
383 ペ	物語のある和菓子図鑑	ペズル／著	三オブックス
383 マ	古典がおいしい! 平安時代のスイーツ	前川 佳代／著	かもがわ出版
588 シ	グミがわかればヒットの法則がわかる	白鳥 和生／著	プレジデント社
590 タ	正しい目玉焼きの作り方	森下 えみこ／イラスト	河出書房新社
616 カ	知れば知るほどおもしろいお米のはなし	柏木 智帆／著	三笠書房
678 ジ	13歳からの図解でやさしい貿易	石川 雅啓／監修	メイツユニバーサルコンテンツ
761 オ	もっと音楽が好きになるこころのトレーニング	大場 ゆかり／著	音楽之友社
763 オ	もっと音楽が好きになる上達の基本オーボエ	大島 弥州夫／著	音楽之友社
763 カ	もっと音楽が好きになる上達の基本フルート	神田 寛明／著	音楽之友社
763 ク	もっと音楽が好きになる上達の基本トロンボーン	桑田 晃／著	音楽之友社
763 サ	もっと音楽が好きになる上達の基本ユーフォニアム	齋藤 充／著	音楽之友社
763 サ	もっと音楽が好きになる上達の基本クラリネット	サトー ミチヨ／著	音楽之友社
763 タ	もっと音楽が好きになる上達の基本トランペット	高橋 敦／著	音楽之友社
763 ツ	もっと音楽が好きになる上達の基本テューバ	次田 心平／著	音楽之友社
763 ヒ	もっと音楽が好きになる上達の基本サクソフォーン	平野 公崇／著	音楽之友社
763 マ	もっと音楽が好きになる上達の基本コントラバス	前田 芳彰／著	音楽之友社
816 テ	手紙の文例・マナー新事典―気持ちがちんと伝わる!―	中川 越／監修	朝日新聞出版
913 ウ	変な地図	雨穴／著	双葉社
913 カ	★最後は笑ってさよならをしよう	神田 滯／著	KADOKAWA
913 サ	わたしのbe	佐藤 いつ子／著	KADOKAWA
913 シ	古都琴子は好きに生きるので、あしからず	汐見 夏衛／著	スターツ出版
913 ナ	②真昼にも星が光ると知ったのは	梨屋 アリエ／作	ポプラ社
913 ヨ	小説青のオーケストラ 4	阿久井 真／原作・絵	小学館
914 ア	中学生までに読んでおきたい哲学 1愛のうらおもて	松田 哲夫／編	あすなろ書房
923 ル	阿Q正伝	魯迅／[著]	KADOKAWA
B 913 ア	赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。	青柳 碧人／著	双葉社
B 913 イ	マイクロスパイ・アンサンブル	伊坂 幸太郎／[著]	幻冬舎
B 913 オ	みつばの郵便屋さん	小野寺 史宜／著	ポプラ社
B 913 キ	★ユア・フォルマ 2～6	菊石 まれほ／[著]	KADOKAWA
B 913 チ	優しい死神の飼い方	知念 実希人／[著]	光文社
B 913 ハ	三千円の使いかた	原田ひ香／[著]	中央公論新社
B 913 モ	水曜日の手紙	森沢明夫／著	KADOKAWA
B 913 ハ	財布は踊る	原田ひ香／[著]	中央公論新社
文豪 910ナ	夏目漱石、読んじゃえば?	奥泉 光／[著]	河出書房新社
文豪 930コ	②小泉セツとハーンの物語―小泉八雲「怪談」誕生のひみつ―	三成 清香／著	少年写真新聞社
文豪 913シ	小僧の神様・城の崎にて	志賀 直哉／著	新潮社
文豪 913ホ	風立ちぬ・美しい村	堀 辰雄／著	新潮社
文豪 913ヘ	山椒大夫・高瀬舟	森 鷗外／著	新潮社
文豪 913ヤ	さぶ	山本 周五郎／著	新潮社
文豪 913ツ	二十四の瞳	坪井 栄／著	新潮社

①『真昼にも星が光ると知ったのは』



中2で念願の親友ができた夏鈴。初めて二人で出かけた帰りに席を譲った白杖の青年や、友人の寝たきりのお兄さんと話をしたことから知った、これまでもあったのに気づいていなかった世界とは。

②『小泉セツとハーンの物語』



「耳なし芳一」「雪女」などよく知られる怪談は、明治23年に来日したラフカディオ・ハーンと後に妻となった小泉セツと二人三脚で作られた。英語の分からないセツがどのようにハーンに怪談を伝えたのか。二人の生き方が伝わる。